

| |
|---------------------------|
| 1 学校教育目標 |
| 「自ら学び、心豊かに、たくましく生きる児童の育成」 |

| |
|---|
| 2 学校経営ビジョン |
| <p>(めざす学校像) 【スローガン】 子どもが喜んで登校し、親が安心して通わせる学校に</p> <p>(めざす児童像) 1. たくましい体 「た」 …… 健康に気をつけ、体力を養う子ども (体) 2. いたわりの心 「い」 …… 思いやりの心を持ち、友だちと助け合う子ども (徳) 3. しっかり勉強 「し」 …… よく話を聞き、進んで勉強する子ども (知)</p> <p>(めざす教師像) 1. 教育のプロであるという意識をもつ教師 2. 子どもの思いに共感し、子どもの人格を尊重する教師 3. 組織の一員であるという自覚をもつ教師 4. 教育公務員としての自覚をもつ教師 5. 報告・連絡・相談をこまめにし、保護者や外部への対応を迅速かつ適切に実行できる教師 6. 職場内でのコミュニケーションを図り、自らも生き生きとした教師 7. 保護者や地域と連携し、保護者や地域に信頼される教師</p> |

| | |
|--|---|
| 3 本年度の重点目標 | 4 前年度の成果と課題 |
| <p>新学習指導要領の移行措置を適切に行い、学習指導法の研究に努め、学力の向上を図る。</p> <p>生徒指導の充実を図る。</p> <p>健康安全教育的の充実を図る。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・ 全校児童に定着してきた「めざす児童像」であるが、内容を児童に理解させるだけでなく、毎月の点検、反省をもとに、しっかり定着できるよう職員共通の意識のもと実効ある取組を強化、継続する。その上で、学力の向上及び生徒指導の推進、健康安全教育的の推進という3本柱で浸透させていく。 ・ 本年度、開校7年目を迎える。唐津第一中学校、長松小学校とともに、「心の教育」の推進に向け、連携を図りながら研究を深め、実践していく。 |

| | | | | |
|--------------|-----------|--------------------|--|--|
| 5 総括表 | | | | |
| 領域 | 評価項目 | 評価の観点 (具体的評価項目) | 具体的目標 | 具体的方策 |
| 学校運営 | 学校経営方針 | 本年度教育目標及び重点目標の周知 | 教職員・児童・保護者に周知させる。特に、保護者に対しては、認知度を70%とする。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員会議、全校朝会で説明し、言動として表れるように、浸透させる。 ・ 学校だより、PTA総会、役員会等で具体的取り組みを説明する。 |
| | 開かれた学校づくり | 開かれた学校づくりの推進 | 「唐津教育の日」の来校者の延べ人数、600人をめざす。また、定期的な授業参観の来校者数、70%をめざす。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者への積極的な案内を行い、来校を促す。 ・ 第一中学校校区連携での町内施設への広報活動を行う。 |
| | 学校保健安全委員会 | 児童の健康・安全管理体制の充実 | 委員会を年2回開催し、学校医等の指導や助言を健康管理に生かす。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎日の朝と帰りの会の健康観察及び週1回のエチケットタイムで児童の健康面に関して異常の発見に努める。 ・ 日々の安全チェック、定期的な点検を分担強化し、事件・事故防止に努める。 |
| | 校種間連携 | 北部養護学校との連携 | 北部養護学校との交流を年2回以上実施し、児童理解・支援の方法を学ぶ。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 北部養護学校児童との交流を行う。 ・ 養護学校職員を招き研修会を持つ。 |

| | | | | |
|--------|-----------------|--------------------------------------|---|--|
| 教育活動 | 学力向上 | 校内研修において積極的な研究授業を行う。 | 各学級1回以上の提案授業を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> 指導法を工夫したり改善したりして、指導技術の向上を図る。 講師を招聘して指導・助言を仰いだり、小中、小小連携での研究を推進し、学力を図る。 |
| | | 基礎基本の定着を図る手だてを工夫する。 | CRT検査において前年比3ポイント以上向上させる。 | <ul style="list-style-type: none"> わかる授業、楽しい授業をめざすとともに、スキルタイム、「家庭学習のすすめ」等手だてを学校全体で取り組み、定着させる。 |
| | 学習環境 | 心とらく学習環境の整備に努める | 個の存在が見える教室環境づくりを工夫する。 | <ul style="list-style-type: none"> 個々の児童の成長や変化及び変容が見える、教室環境を定期的に整備する。 |
| | 心の教育 | 「朝の読書」の推進と継続 | 時間いっぱい集中して読書する子どもを育てるとともに、週1回の保護者による読み聞かせの充実を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> 毎朝の読書、保護者による朝の読み聞かせの改善・充実を図る。 |
| | | 道徳の時間の充実 | 年1回以上保護者が参観する授業を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> 参観日を利用して各学級道徳の授業を行う。 「心のノート」の活用促進を図る。 |
| | 健康・体力づくり | 基本的な生活習慣の育成 | 「早寝、早起き、朝ご飯」の実践を奨励し、「朝食を食べてくれる子90%以上」をめざす。また、「昼休みは外で元気に遊ぶ子90%」をめざす。 | <ul style="list-style-type: none"> 「早寝、早起き、朝ご飯」の大切さについて、便り等で保護者への理解を深める。 毎朝の朝の会で健康チェックをする。 |
| 校内環境美化 | 清掃活動の充実 | ゴミのない美しい学校にするため、進んでゴミを拾う児童60%以上をめざす。 | <ul style="list-style-type: none"> 「掃除頑張りカード」等の取り組みを行うなど、進んで美化活動に取り組みもうという態度を養う。 | |
| 特定課題 | 小学校低学年の学習環境改善充実 | 基本的な生活習慣・学習習慣の育成 | 次の4項目について 達成率80%をめざす。 チャイム着席を守る。 元気よい挨拶をする。 人の話を最後まで聞く。 宿題はきちんとする。 | <ul style="list-style-type: none"> 話を聞く約束事を決める。 毎日、朝の会・帰りの会で4項目のチェックをする。 |
| | 幼・保・小連携 | 校区内幼稚園・保育所との連携の充実 | 連絡会を年2回実施する。 幼稚園教育や保育の内容を理解する。 園児の学校訪問を行い、簡単な交流会を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> 年間行事を知らせ、園児・児童の交流や、公開保育等への参加を促す。 |
| | 特別支援教育 | 個を大切にしたいきめ細かな指導の充実 | 各学期1回、報告会を実施する。 支援が必要な児童の理解を深める。 担任との連携を密にする。 | <ul style="list-style-type: none"> 担任や級外職員はもちろん、全職員で支援にあたる。 関係機関や保護者との連携を図る。 |
| | 人権・同和教育 | 一人一人を大切に 学校・学級づくりを推進する | 特別支援教育とリンクさせながら、校内研修を計画的に実施し、児童はもちろん教師自身の人権意識・人権感覚を高める。 | <ul style="list-style-type: none"> 特別支援教育とリンクさせた年3回の児童理解や人権意識高揚を図る校内研修を実施する。 校外における研究会に積極的に参加し、人権・同和教育の問題の理解促進を図る。 |